

■米国：カリフォルニア州を中心とした大停電の損害額は1億ドルとの試算

2011年9月13日の保険業界紙によれば、9月8日にカリフォルニア州を中心に発生した広域停電による損害額は総額で1億ドルに上ると見られる。シンクタンクである The National University System Institute for Policy Research の試算によれば、停電による店舗閉鎖などビジネスへの影響が7,000万ドル、関連自治体職員の時間外労働が2,000万ドル、停電によって廃棄処分となった食品が1,800万ドルなどとなっており、これらを総合した損害額は8,000万ドル～1億ドルに上るとしている。しかしながら2003年にニューヨークで発生した大停電では経済損失額が40～100億ドル、保険業界だけで1億8,000万ドルとされており、約700万世帯に影響が及んだ今回の大停電による損害額はさらに膨らむだろうとする専門家もいる。